

第9回
岡大サイエンスカフェ

昆虫の社会を科学する

—アリ・ハチ、シロアリの驚異の世界—

講師：岡山大学大学院環境学研究科(農学部)

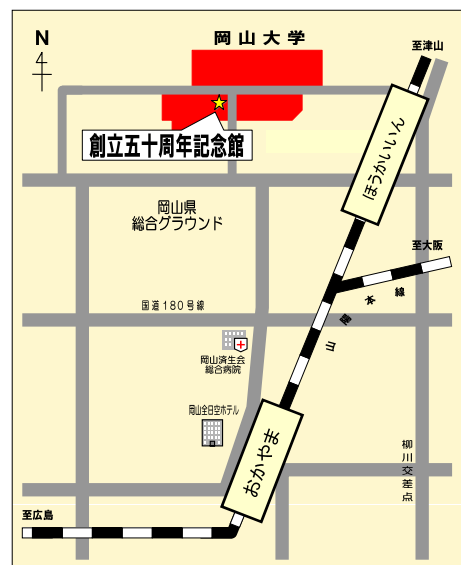
准教授 松浦 健二

この地球上で私たち人類よりもはるかに昔から社会生活を営んできた生物たちがいます。アリ・ハチ、シロアリなどの社会性昆虫と呼ばれる虫たちは、社会進化の段階でみれば人間社会よりもずっと高度に発達した社会生活を営んでいます。人類よりもはるかに単純な神経系の持ち主である昆虫が、なぜかくも高度な社会を形成できるのか。その進化の背景には血縁選択というシンプルで明快な法則性が見出されます。夫婦間トラブル、兄弟喧嘩、遺産争い、偽装、公衆衛生、農業、牧畜…。これらは如何にも人間臭い現象に思われますが、すべて昆虫の社会にも見られる現象です。一見、整然として効率的に見える昆虫の社会も、実は複雑な内部の対立や、深刻な慢性的問題を抱えていたりします。私たち人間と同じ地球に存在するもう一つの不思議な世界にご招待します。



参加者募集

- ◆開催日時
平成20年10月24日(金)
午後6:00~7:30
- ◆開催場所
岡山大学創立五十周年記念館
- ◆申込先
岡山大学研究推進産学官連携機構
社会連携本部
FAX: 086-251-8467
E-mail: s-renkei@adm.okayama-u.ac.jp
氏名・年齢・連絡先・電話番号は必ず明記してください
- ◆締め切り
平成20年10月17日(金) 午後5時
- ◆参加費 無料(飲みもの含む)
- ◆問い合わせ先
社会連携本部 松浦 Tel:086-251-7112



本催しはJSTイノベーションブランチ岡山の協賛を受けております

社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方ならどなたでも
(岡山大学の教職員・学生は対象外)